

出願者数及び出願倍率について

宮城県教育委員会

1 採用予定者数及び出願者数・出願倍率について

令和5年度（令和4年度実施）採用候補者選考

校種	小学校	中学校	中・高	高等学校	養護教諭	栄養教諭	計
採用予定 人数	250名程度 地域枠気仙沼4名 地域枠東部5名 地域枠北部5名 特別支援学校枠10名 英語枠10名 上記の採用人数含む	150名程度	中・高等学 校採用者に 含む	100名程度	5名程度	若干名	505名程度
出願 者数	426名	307名	329名	421名	139名	26名	1,648名
うち新卒者数 (前年比)	195名 (-24名)	129名 (+11名)	89名 (-12名)	139名 (+10名)	27名 (+2名)	12名 (+4名)	591名 (-9名)
出願 倍率	1.7倍	2.0倍	—	4.2倍	27.8倍	—	3.3倍
前年度 実質倍率	1.9倍	3.4倍	—	4.6倍	17.7倍	—	3.3倍

2 出願状況の特徴について

(1) 出願者数について

①新卒者の出願者数は昨年度と同等

新卒者の出願者数は、1割以上増加した昨年度と同等で、中高の区分で増加した。教職の魅力を発信するとともに大学等への働きかけを積極的に行ったことによって、22歳人口が減少を続けている中で、一定数の教職志望者を確保することができたと考えられる。

②全体の出願者数が減じた背景

近年、大量退職に伴い採用数の増加が続いており、また講師の正規化を進めていることから、講師等を続けながら教員採用選考を受験する既卒者層が減少したことに伴う減少と考えられる。

(2) 小学校における「地域枠」の出願状況について

①「地域枠」について採用予定者数14名に対して44名の出願。3.1倍の出願倍率

地域枠気仙沼が6年目、地域枠東部、英語枠は5年目の選考となり、昨年度から地域枠北部を設けた。志のある受験生の出願がみられ、特に地域枠は小学校全体と比較して高い倍率となっている。

3 採用選考日程・会場

○第1次選考 令和4年7月23日(土)

宮城会場 仙台第一高等学校、仙台二華中学校・高等学校、工業高等学校、第二工業高等学校、
東京会場 東京大学駒場キャンパス

○第2次選考 令和4年9月7日(水)～9日(金)、14日(水)～16日(金)のうち1日
実技試験17日(土)

会場 総合教育センター、名取北高等学校

4 新型コロナウイルスへの対応について

○適性検査をWeb上で実施するなど、選考方法や内容を変更している。

○志願者が安心して受験できるよう、十分な対策をとった上で、Webページ等で情報発信を行う。